

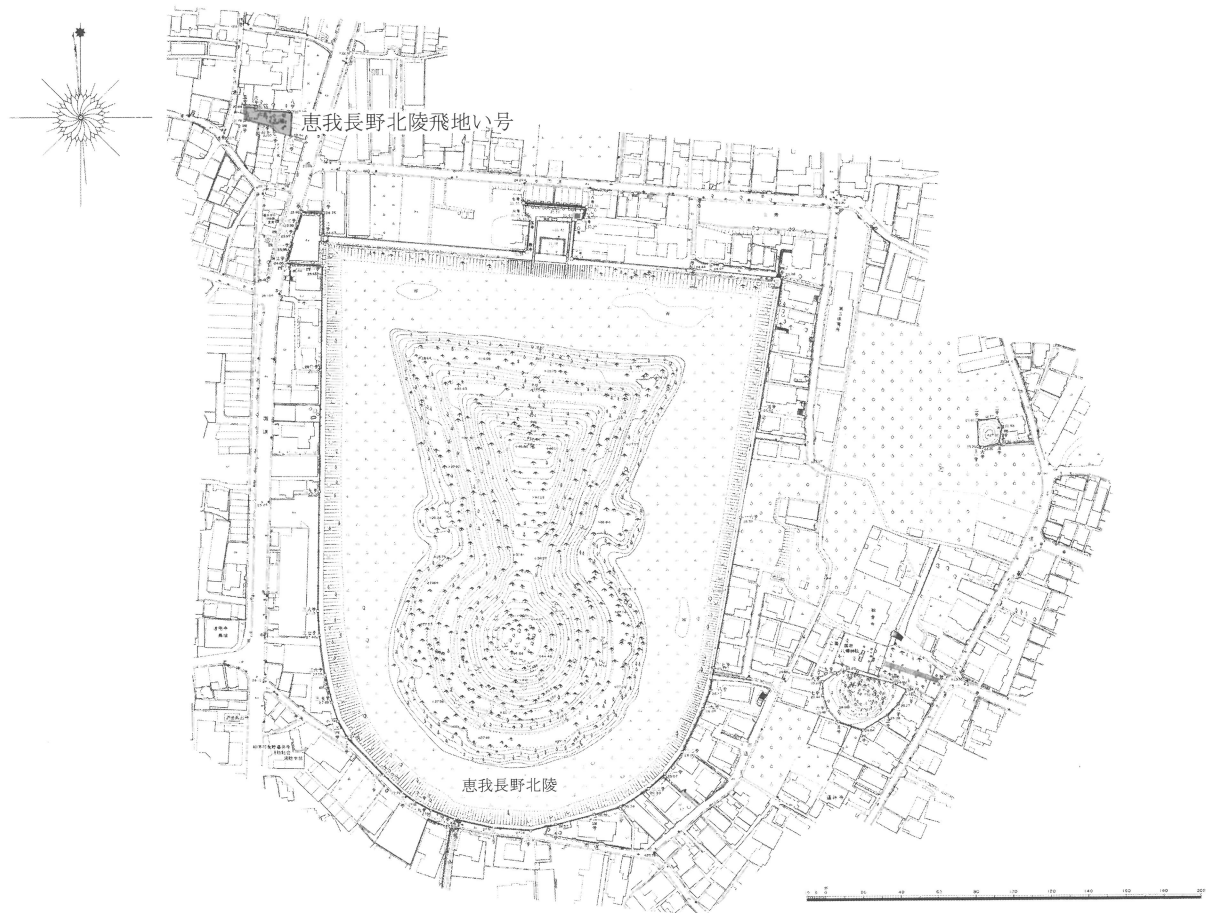
## 允恭天皇 惠我長野北陵飛地い号外構柵改修工事に伴う立会調査

### はじめに

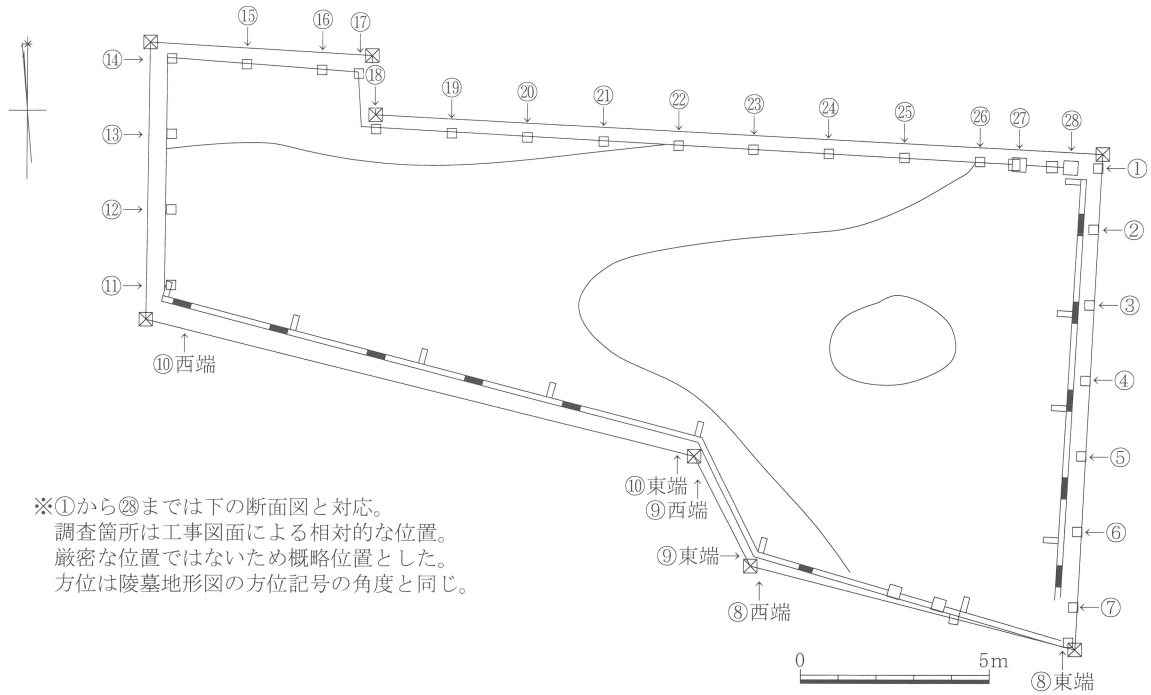
允恭天皇惠我長野北陵飛地い号（以下、「当飛地」）は、大阪府藤井寺市林6丁目に所在する（第41図）。当飛地の周知の埋蔵文化財包蔵地名は、八王子塚古墳である。本報告は、当飛地境界の老朽化した外構柵の改修工事にかんするものである。標記の立会調査は、外構柵改修箇所掘削の際に、施工地における遺構・遺物の有無を確認することを目的として、陵墓課職員が令和7年1月27日から31日までおこなった。なお、上記以外の工事期間中は、古市陵墓監区事務所職員が立ち会った。学協会への現地公開は、令和7年1月31日におこなった。

### 1. 土層の概要

立会調査地点では、遺構は確認できなかった。立会調査地点（第42図）における土層は、現代のガラスなどを含む現代盛土（Ⅰ）と遺物包含層かと思われる土（Ⅱ）を確認した（第43図）。外構柵の基礎設置予定箇所では、第①地点から第⑳地点まで掘削したところ、当飛地全体が平均して50cm以上の現代盛土で覆われていることが明らかとなった。ただし、⑧と⑱では、下端で褐色系の明るい色の土（Ⅱ）が露出しており、⑧の土層では土師器細片が断面に見えていた。そのため、Ⅱ層については、遺物包含層の可能性以外にも、当飛地本来の墳丘盛土などの可能性も考えられる。

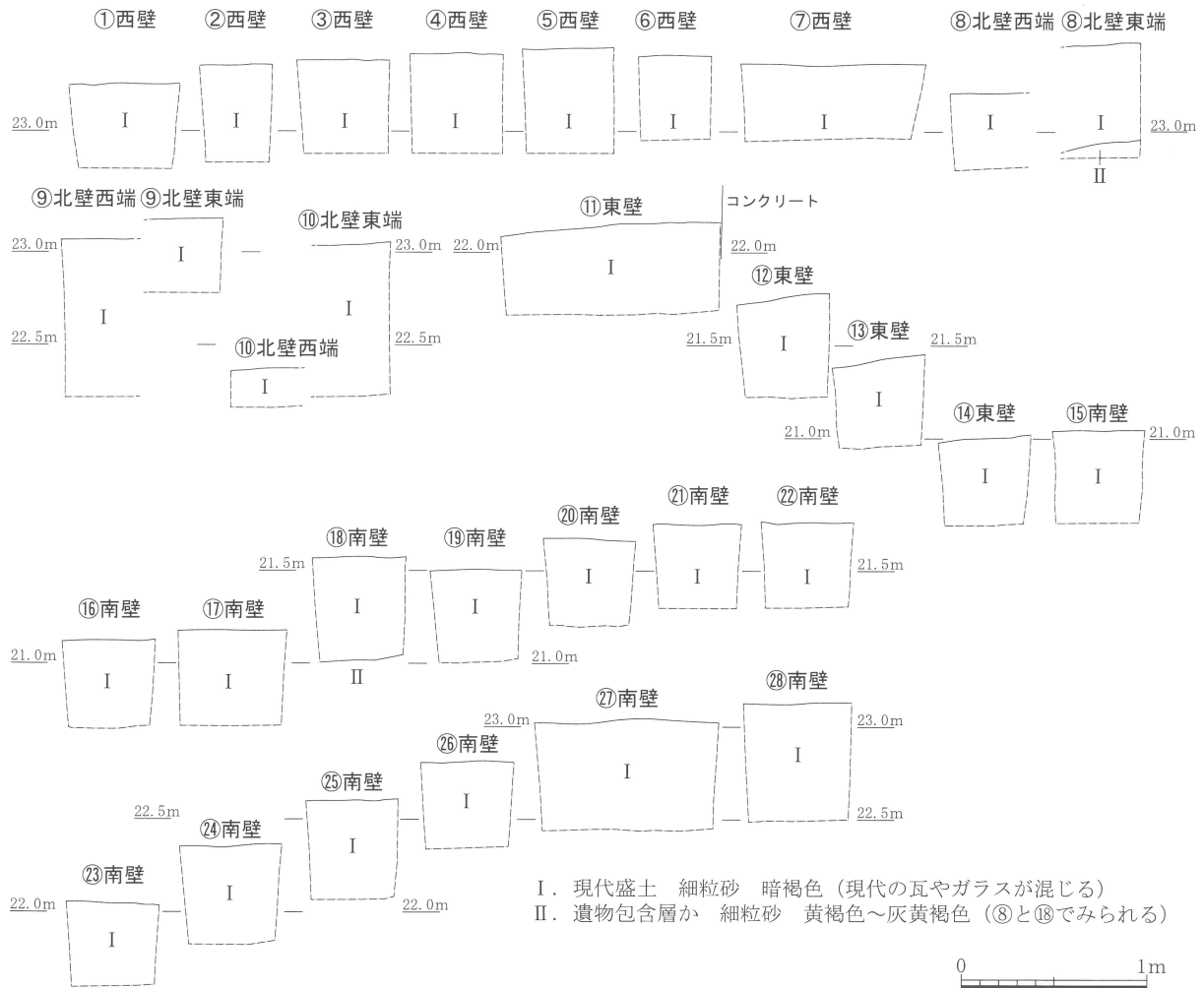


第41図 恵我長野北陵飛地い号 調査地位置図(1/4,000)



※①から②⑧までは下の断面図と対応。  
 調査箇所は工事図面による相対的な位置。  
 厳密な位置ではないため概略位置とした。  
 方位は陵墓地形図の方位記号の角度と同じ。

第42図 恵我長野北陵飛地い号 調査地概略位置図(1/200)



I. 現代盛土 細粒砂 暗褐色 (現代の瓦やガラスが混じる)  
 II. 遺物包含層か 細粒砂 黄褐色～灰黄褐色 (⑧と⑱でみられる)

第43図 恵我長野北陵飛地い号 土層断面図(1/40)

なお、高さの基準には、当飛地の境界標石い8号（23.48 m）を使用した。23.48 mは平成12年に修正された陵墓地形図記載の数値である。陵墓地形図修正後に杭が据え直されるなどの移動により、数値が変わっている可能性もあるため、注意喚起としてここに記しておく。また、方位記号の指し示す方角は、上述の平成12年に修正した陵墓地形図と同じである。

## 2. 遺物の概要

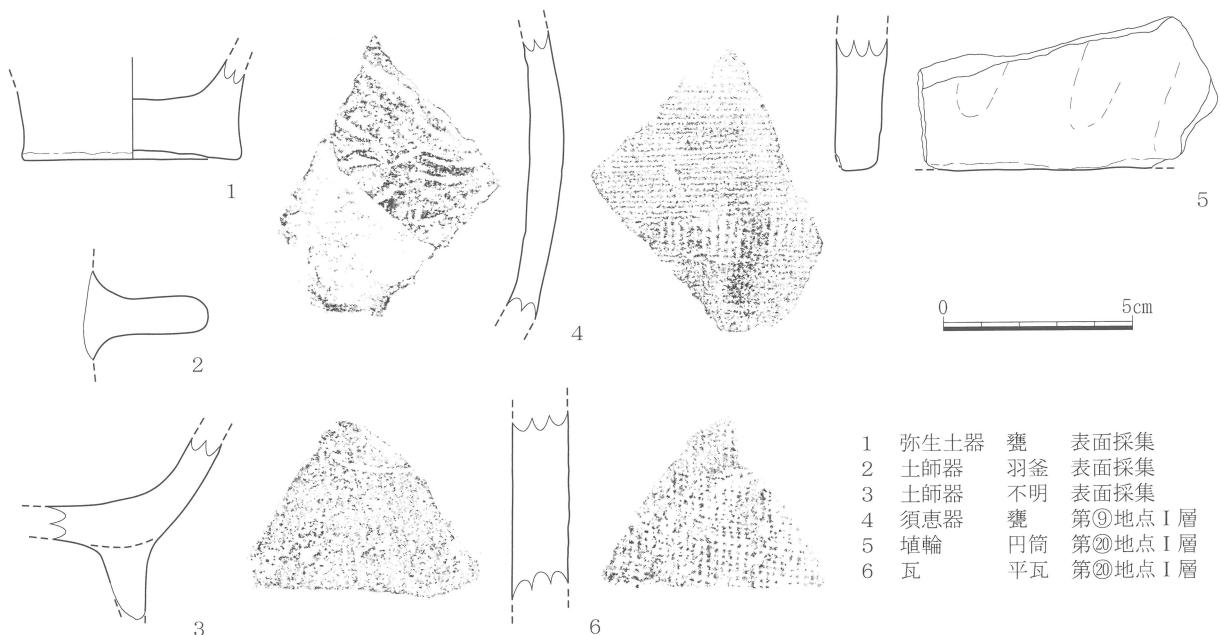
立会調査における出土・採集遺物は、15点（コンテナ1箱）であった。その内訳は、弥生土器片1点、土師器片8点、須恵器片3点、埴輪片2点、瓦片1点である。いずれも、現代盛土（I）出土もしくは表面採集の資料である。それらの多くは細片であり、ここでは図化をおこなった6点について概要を述べる。

弥生土器片は、排土中から採集した甕の基底部分である（第44図-1）。その胎土は粗く、内外面の調整は明らかでない。土師器片は、排土中から採集した羽釜の鏝部分が残る破片（第44図-2）と器種不明の破片（第44図-3）である。須恵器片は、第9地点のI層から出土した甕の体部である（第44図-4）。その外面にはタタキ痕跡とカキメ跡、内面には若干磨り消されたような当て具痕跡が残る。埴輪片は、第20地点のI層から出土した円筒埴輪の底部片である（第44図-5）。内外面にナデの痕跡が残る。底部径を復元できるほどの大きさはないが、本来30 cm前後であった可能性がある。瓦片は、第20地点のI層から出土した平瓦片である（第44図-6）。凹面には布目、凸面には縄タタキの跡が残る。

遺物のなかで、本飛地に関係する可能性があるものとしては、4の須恵器甕体部片と5の円筒埴輪底部片が挙げられる。ただし、2点ともに現代盛土からの出土品であり、周囲からもたらされたとも考えられる。

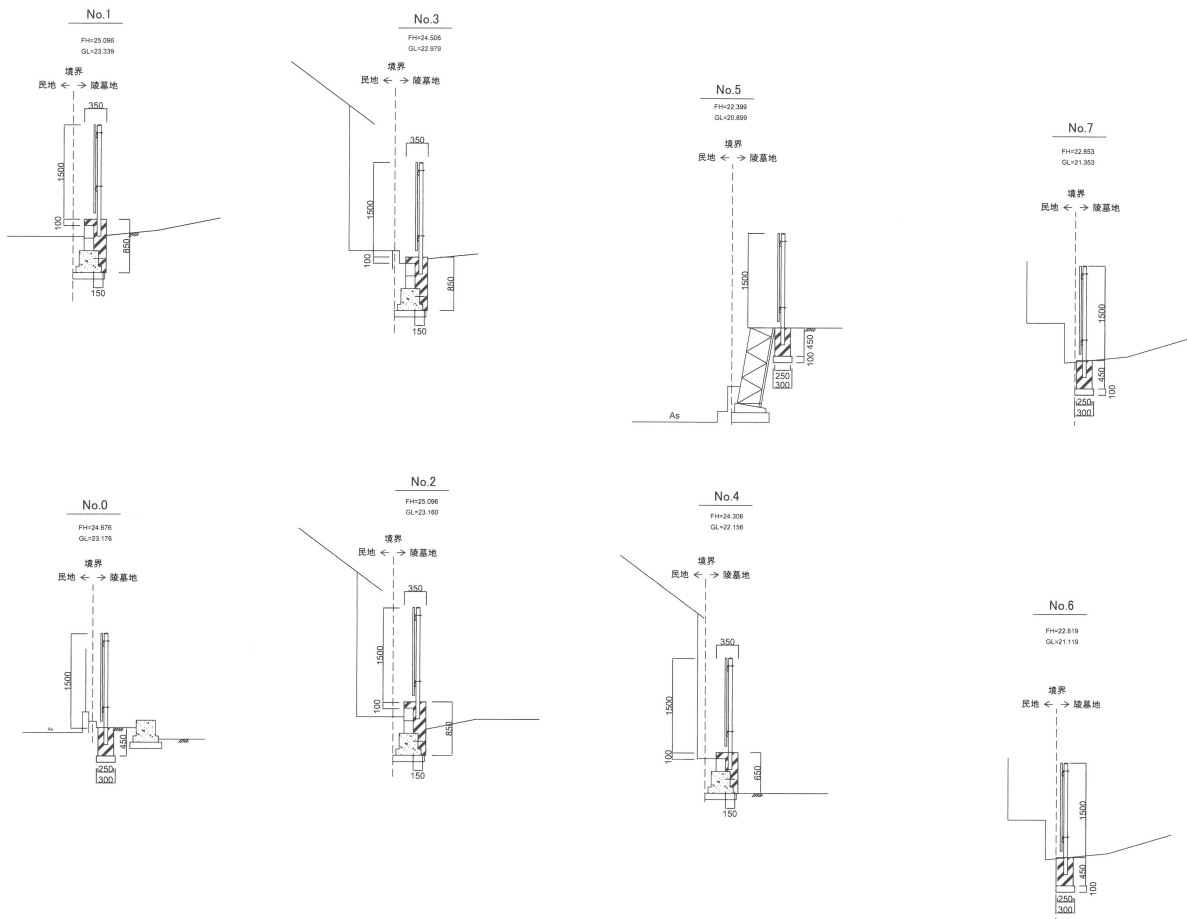
## まとめ

立会調査では、工事予定箇所における土層の堆積状況を確認することができた。土層としては、現代の盛土下で遺物包含層の可能性のある土を検出し、当該地が現代盛土で覆われた状況を確認した。ただし、遺物包含層の可能性のある土は、当飛地の墳丘盛土の可能性もあり、その性格は不分明である。外構柵改修工事では、これ以上の掘削がおこなわれないことから、工事で遺構が毀損されないことを確認した。そのため、改修工事は予定どおり施工した（第45図）。  
（横田真吾）



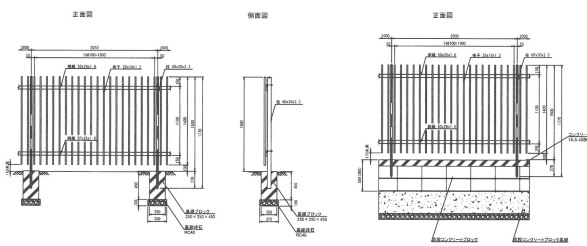
第44図 恵我長野北陵飛地い号 出土・採集遺物(1/2)

横断面

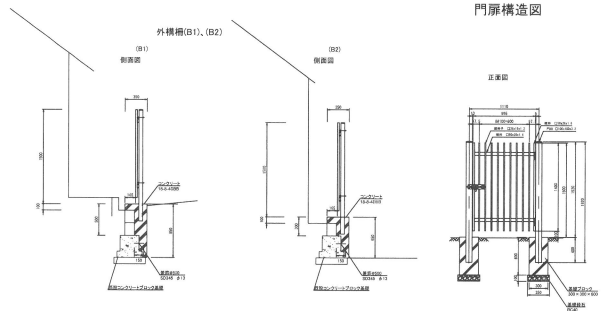


格子フェンス構造図

外構柵(A)

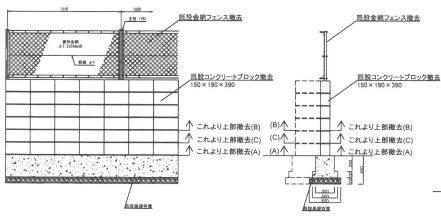


門扉構造図



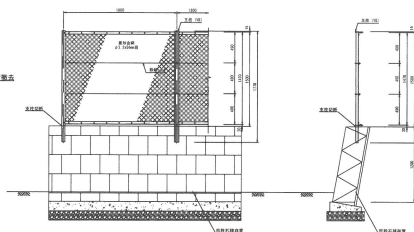
既設コンクリートブロック塀撤去図 (A)、(B)、(C)

正面図 側面図



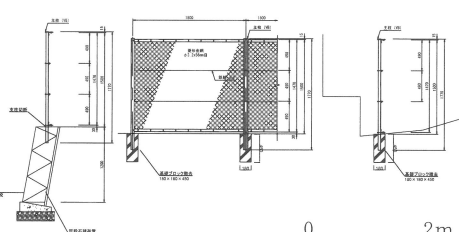
既設金網フェンス撤去図 (A)

正面図 側面図



既設金網フェンス撤去図 (B)

正面図 側面図



第45図 恵我長野北陵飛地い号 工事図面(1/120)



1 調査地全景（東から）



2 調査地全景（西から）



1 第⑦地点より第①地点（南から）



2 第⑧地点東端（南から）



3 第⑧地点と第⑨地点の境（西から）



4 第⑬地点より第⑪地点（北から）



5 第⑮地点より第⑰地点（西から）



6 第⑱地点（北から）



7 第⑲地点より第⑳地点（西から）



8 出土・採集遺物